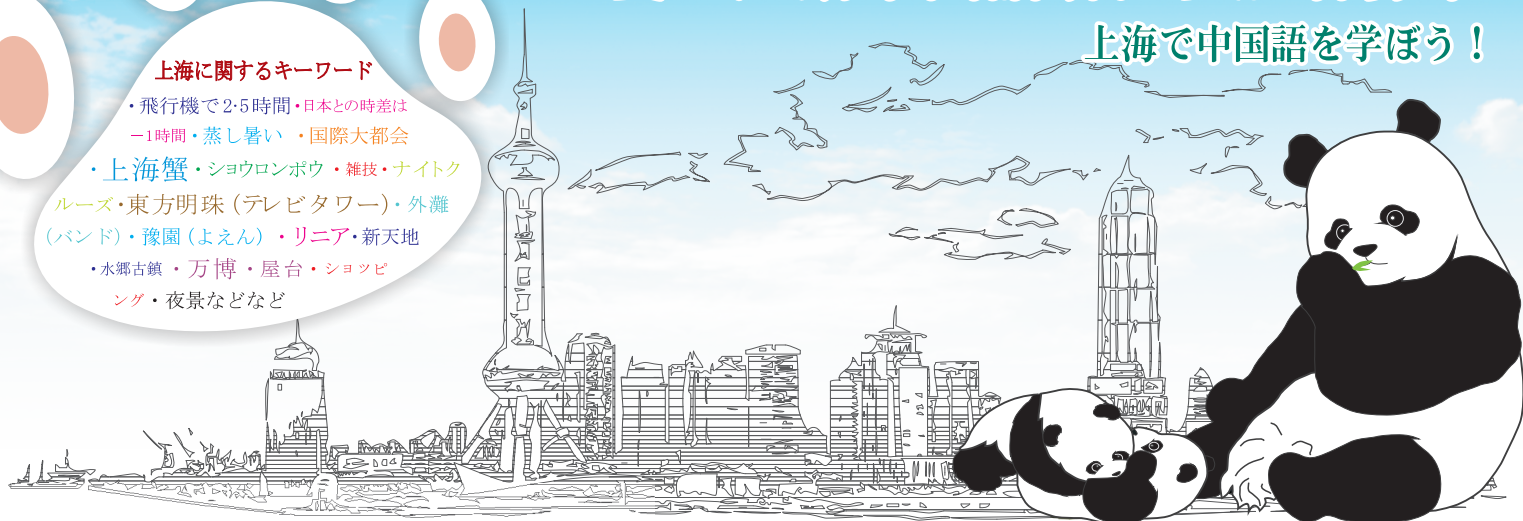


2015年度 中国・同济大学 夏の短期中国語研修参加者募集

上海で中国語を学ぼう！

上海に関するキーワード

- ・飛行機で2.5時間・日本との時差は-1時間・蒸し暑い・国際大都会
- ・上海蟹・ショウロンボウ・雑技・ナイトクルーズ・東方明珠(テレビタワー)・外灘(バンド)・豫園(よえん)・リニア・新天地
- ・水郷古鎮・万博・屋台・ショッピング・夜景などなど



同济大学について

同济大学 (<http://www.tongji.edu.cn/>) 住所：上海市四平路 1239 号
1907年に設立された中国の名門大学です。中国で最も早く留学生を受け入れた大学の一つとして知名度も高く、中国語教育レベルは高い評価を得ています。キャンパスは上海の北東部に位置し、大学構内には病院があり、近くにスーパーもあるので、日常生活には不自由しません。地下鉄(8号線、10号線)を利用して、繁華街へ出るのにも便利です。研修中お世話になるのが、同济大学国際文化交流学院 (<http://www.istongji.com.cn/>) です。

研修について

名古屋大学中国交流センターは在学中の皆さんに生きた語学教育の場を提供するため、2010年から協定校である同济大学に協力いただき、夏休み期間中の2週間を利用し、上海の同济大学に於いて研修プログラムを提供してきました。過去5年間で計137名の研修生に参加していただきました。今年で6回目を迎えます。



同济大学構内



宿舎の二段ベッド



各部屋の洗面台、シャワー

コースの特色

- ・充実の授業内容、多彩な文化体験
- ・数多くの受け入れ実績
- ・日常生活のサポート
- ・中国語レベル不問



募集要項へのリンク

開催時期：2015年8月9日(日)~8月23日(日)の15日間

対象：名古屋大、三重大、愛知教育大に在籍中の学生

募集人数：40名

締切：2015年6月19日(金) 正午12:00(日本時間) 必着

場所：中国上海市(同济大学)

参加費：RMB4,000(人民元)(約8万円)、(航空券別途：約6万円)
空港送迎、授業料、教科書、見学交通費&入場料、懇親会×2回、宿泊※費は参加費に含まれます。

※同济大学構内留学生会館2人部屋をご利用の場合

詳細については、「名古屋大学国際教育交流センターHP」→「名古屋大学からの海外留学情報」→「留学プログラム・奨学金」→「短期研修プログラム」にてご確認ください。

お問い合わせ：名古屋大学中国交流センター

URL: www.nushanghai.net

Email: office@nushanghai.net

日本語で対応します。

2015年夏の短期中国語研修プログラム日程(15日間)

	1 9日 (日)	2 10日 (月)	3 11日 (火)	4 12日 (水)	5 13日 (木)	6 14日 (金)	7 15日 (土)	8 16日 (日)	9 17日 (月)	10 18日 (火)	11 19日 (水)	12 20日 (木)	13 21日 (金)	14 22日 (土)	15 23日 (日)	
午前中	空港出迎 (NH939便、 12:15上海到着)	中国語授業1	中国語授業2	中国語授業3	中国語授業4	中国語授業5	自由行動	自由行動又は担任の引率による市内観光(豫園など)	中国語授業6	中国語授業7	同里水郷一日見学	中国語授業8	中国語授業9	中国語授業10 & 中国語スピーチ	同济大学出発、空港まで見送り(NH940便、13:20上海発)	
午後	キャンパスツアー、スーパー案内など	希望者に両替を案内	中国文化体験1: 中国画	個別指導または自主学习、同济大学学生との交流会	上海歴史陳列館、テレビタワー、浦東濱江大道見学	中国文化体験2: お琴鑑賞			自由行動	中国文化体験3: 紙切り		中国文化体験4: 太極拳	自由行動			修了式、送別会
夜	歓迎会				ナイトクルーズ								雑技鑑賞			

※日程変更になる可能性がございますので、どうぞご了承ください。

名古屋大学中国交流センター企画・運営

今までの参加者について (5年間で計 137名)

参加動機 (136名からの回答・複数回答)

- 中国・上海に興味があるから 101名
- 中国語を喋れるようになりたいから 102名
- 研修の料金が安いと感じるから 94名

約4割の参加者が同研修で初めての海外体験でした。

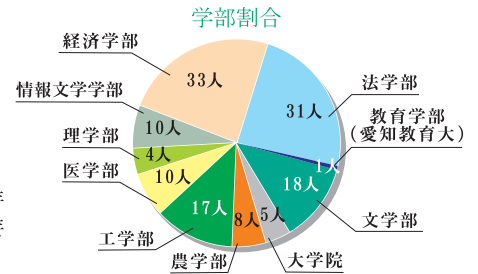
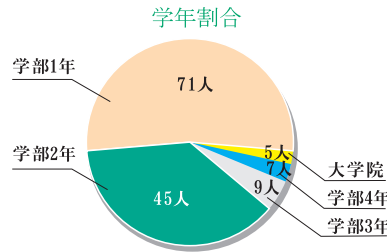
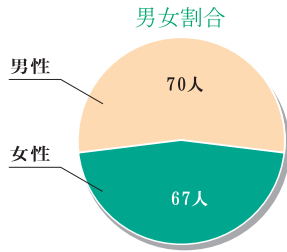
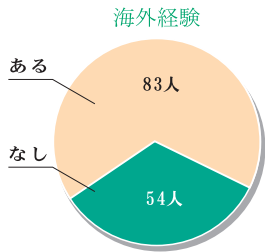
初めて海外に行かれる方も安心して参加できます。



中国文化体験の様子



ナイトクルーズの様子



参加者の感想・アドバイス (アンケートより)

中国語学習について

- ・授業を通じて、リスニング力やなめらかに話す力がつきました。観光では値段の聞き取りができるようになりました。
- ・元々の中国語のレベルがゼロでしたので、全ての点においてレベルが上がったと思います。

研修期間中に最も大変だったことは何ですか。

- ・伝えたいことがなかなか伝わらないことです。
- ・体調の管理、特に胃腸関係です。

研修期間中に最も楽しかったこと或いは得たものとは何ですか。

- ・先生や店の中国人と会話することです。相手の言っていることが分かり、自分の言いたいことが伝わった瞬間が最も嬉しく楽しかったです。

- ・中国の人たちは日本人よりも物事をはっきり伝えるという印象があり、それについていくために自分の意見を伝える場面が多く、その大切さを学ぶことが出来ました。
- ・ほかの国出身の留学生とお話してきたことです。お互いの国について意見交換ができてとても刺激になりました。
- ・他学部の知り合いが出来ました。また、自分のことは自分でやる、という自立心が生まれました。

中国短期留学する人へのアドバイス

- ・行こうか迷っているなら絶対行くべきです。中国でのこのプログラムを通して皆の今後に生きるはずです。
- ・色々な人に思い切って気軽に話しかけるといいと思います。
- ・食事が脂っこいものが多くなるので、胃腸薬を常用するほうがいいです。

参加者今後の目標・留学計画などについて

- ・出来れば、2015年度の交換留学秋派遣で上海へ行きたいです。
- ・キャンパス・アジアで中国に1年留学を考えています。その後キャンパス・アセアンの短期派遣も考えています。
- ・南京大学主催のスピーチコンテストに入賞することです。

研修に参加した皆さんのその後

- ・2014年度の参加者の1人は交換留学、もう1人は中国国費留学予定。
 - ・2013年度の参加者の5人は中国留学しています (法学部キャンパスアジアプログラムで4人、中国国費で1人)。
 - ・K君、Yさん、Mさん、Tさんの場合：研修終了後に名大で行なわれた中国語スピーチコンテストに参加しました。そのうち、K君、Yさんが江蘇杯を受賞し、その副賞で、翌年南京大学に旅行・留学をしました。
 - ・Tさんの場合：英語圏へ半年交換留学をしました。
- また、多くの参加者は、研修中にできた友達と時々集まるなど、研修参加者同士、今も交流が続いているようです。

名古屋大学中国交流センター



劉 蕾 (リュウ ライ)



馮 佳妮 (ヒョウ カニ)

センターとして、皆さんが無事に研修を終えることが何より大事だと考えています。日本語ができる現地スタッフ二人いるので、滞在中、全力でサポートします。また、研修の前に、名大でオリエンテーションを開催します。海外経験の無い方でも、安心して参加できるコースですので、ぜひこの機会に参加を検討ください。我们在上海等你！